

令和5年 北秋田市議会 3月定例会 行政報告

北秋田市議会 3月定例会が開催されるにあたり、11月28日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

北秋田市職員採用試験（後期）については、12月8日まで募集を行い同月24日に試験を実施しました。令和5年1月11日付けで大学卒程度一般行政1名、建築1名、就職氷河期世代（一般行政）2名の合格者を告示しました。

職員研修については、行政サービスの質的向上を目的に「接遇マナー向上研修会」を1月23日に北秋田市民ふれあいプラザで実施しました。研修会は午前、午後の2回に分けて開催し、85名の職員が受講しました。また、2月10日には女性が心身の健康とキャリアを両立し職場での活躍推進をテーマに、「女性職員キャリアアップセミナー」を市役所本庁舎で開催し、18名の女性職員が受講しました。

職員の定年引上げについては、令和5年度内に60歳に到達する職員を対象に1月26日に制度説明会を開催し、60歳以降の任用形態や給与等について詳細な制度説明と情報提供をしました。

空家対策については、令和4年度第1回北秋田市空家等対策協議会を1月30日に開催し、1件を特定空家等に認定しました。

<総合政策課関係>

11月30日、仙北市のわらび座と、演劇や民俗芸能を通じた地域振興などを目的に連携する「フレンドリータウンに関する協定」の締結式を行いました。

12月26日、行政の評価の客観性と透明性を確保し、効率的な行政運営を図るため設置した行政評価委員会により評価いただいた6事務事業について、委員長、副委員長から市長へ評価内容が報告されました。

12月30日、イオンタウン鷹巣において「就職・Aターン師走の大相談会」を地元企業12社とハローワーク鷹巣の共催で開催し、帰省や求職中の市民等の相談に応じ、移住支援制度やAターン制度などを紹介しました。

1月14日と2月12日、東京都において開催された「移住交流フェア」「あきたまるごとAターンフェア」に参加し、本市への移住に興味や関心をもつ方の移住相談にあたりました。

2月1日に、第3回北秋田市地域公共交通活性化協議会を開催し、北秋田市地域公共交通計画の策定について協議しました。

2月13日から14日に、ふるさと大使押尾川（元豪風）親方の「押尾川部屋応援ツアー」を開催し、市長と北秋田市民、友好交流都市である国立市民の参加により、親方との交流や部屋の見学をしました。また、今後の部屋の発展と力士の活躍を祈念し市長が激励のあいさつをしました。

<内陸線再生支援室関係>

昨年8月の大雨により線路路盤流出等の被害を受け、列車が不通となっていた鷹巣～阿仁合間は、12月12日に運転を再開しました。同区間の3か所の法面復旧工事については、雪解け後に再開することとしております。

また、運転再開を記念し県北秋田地域振興局と共催で、ワンデーパス、ツーデーパス、各種定期券を購入することで応募でき、抽選で馬肉シチューと笑カレーセット、秋田犬マサルとじゅうべえのぬいぐるみセット、ギフト回数券が当たる「乗ってスマイル！当たってスマイル！秋田内陸線応援キャンペーン」を3月5日まで実施しています。

冬のイベントとして「秋田内陸線スノーアート in 縄文小ヶ田」が2月3日から12日の期間で開催されたほか、「北秋田のおひなまつり」が3年ぶりに阿仁ふるさと文化センターを主会場に、2月23日から3月5日までの期間で開催されます。

財 務 部

<財政課関係>

令和4年11月1日から令和4年12月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表			
※500 万円以上（消費税含む）		令和4年11月1日～令和4年12月31日	
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
情報セキュリティ機器更新業務委託	R 4.12. 9	49,122	(株)アイシーエス 秋田支店
内部情報系パソコン	R 4.12. 8	15,928	東光コンピュータ・サービス(株) 北秋田営業所
財務部 2件		65,050	
北秋田市マイナンバーカード出張申請サポート業務	R 4.11.15	8,803	(株)アイヴィジット
市民生活部 1件		8,803	
令和4年度林道敷地伐開業務委託(関ノ沢線)	R 4.12.22	9,570	(株)グリーンクラフト 北秋田営業所
産業部 1件		9,570	
合川地区不明水対策施設更新工事(上杉・下杉処理区)	R 4.11.11	19,668	(有)宗和
建設部 1件		19,668	
合計 5件		103,091	

<税務課関係>

市税の現年度課税分の徴収強化及び滞納額の縮減を図るための収納対策の取り組みとして、日中や平日に納税の相談に来られない方のための夜間及び休日納税相談窓口を12月15日と18日、23日に開設いたしました。2月には14日、19日、24日の3日間開設いたします。

令和5年度「市・県民税」申告相談が、2月3日から3月15日までの期間、延べ10会場で行われます。

市民生活部

<市民課関係>

令和4年12月末現在の住民登録者数は29,339人（内外国人156人）で、その内訳は、男13,797人（同24人）、女15,542人（同132人）、世帯数は13,649世帯（内外国人を含む世帯146世帯）となっております。前年同期に比べ、住民登録者数が773人の減少、世帯数が160世帯の減少となっております。

マイナンバーカードについては、令和4年12月末現在で交付枚数が15,911枚となっております。交付枚数の人口に占める割合は、54.2%となっております。

国民健康保険については、令和4年12月末現在の被保険者数は6,089人、加入世帯数は4,337世帯で、前年同期に比べ、被保険者数が377人の減少、加入世帯数が190世帯の減少となっております。

後期高齢者医療については、令和4年12月末現在の被保険者数は7,672人で、前年同期に比べ、97人の増加となっております。

<生活課関係>

年末・年始における犯罪及び事故防止運動が12月10日から1月3日まで実施されました。運動期間前日の9日には、北秋田警察署において、北秋田警察署、防犯協会、防犯指導隊、少年保護育成委員会など関係団体による特別警戒出動式が開催され、防犯意識と事故防止の高揚を図るとともに、車両パレードによる市民への呼びかけを行いました。

北秋田地区防犯指導隊連合会と交通指導隊連合会の合同による安全祈願式及び査閲式が1月7日、森吉コミュニティセンターで開催されました。安全祈願式では、令和5年中の安全で事故のない活動を祈願し、査閲式では服装及び規律の確認が行われました。また、各代表隊員より犯罪防止と交通事故防止の活動宣言がされ、隊の意思統一を図りました。

北秋田地区交通安全協会の主催による交通安全祈願祭が1月19日、北秋田市民ふれあいプラザで開催され、安全運転管理者協会、事業主交通安全推進協会、北秋田警察署、交通指導隊連合会、交通安全母の会、老人クラブなど関係団体により交通事故の撲滅と、安全意識の高揚を祈願しました。

消費生活については12月21日に、安全三法に基づく立入検査を市内4店舗において実施し、日常で使用する家庭用品や暖房器具・電化製品などの検査対象品が、全て適正な表示により販売されていることを確認しました。

健康福祉部

<福祉課関係>

令和5年度の保育所等の入所申し込み状況は、11月末現在で529人（公立保育所72人、私立保育所274人、認定こども園183人）となっており、大阿仁保育園については入所申し込みがありませんでした。

12月1日、令和4年度北秋田市民生委員児童委員協議会新旧委員紹介式が交流センターにおいて開催され、新任・再任の委員120名に委嘱状が交付されました。

子育てサポートハウス「わんぱあく」は令和4年11月30日に新築工事が完了し、12月22日に開所式及びオープニングイベントを行い、関係機関や利用者、市内園児等と完成を祝いました。1月末現在で858人の方々にご利用いただいております。

1月14日、学生服等のリユース無料譲渡会を合川公民館において開催し、市民の皆様からお寄せいただいた学生服や学用品を必要とする方々へお譲りしました。

2月1日現在、「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」については、1世帯あたり5万円を非課税世帯4,622世帯及び家計急変世帯10世帯に給付しました。また、「エネルギー・食料品価格高騰対応緊急助成金」については、1世帯あたり1万5千円を非課税世帯4,928世帯に給付しております。

<高齢福祉課関係>

福祉の雪事業については、12月末現在の登録世帯数は802世帯となっており、12月の利用は321世帯、延べ2,156件で昨年度より35世帯、339件少なくなっております。

介護保険については、12月末現在の要支援・要介護認定者数が2,776人（前年同期比21人減）で、このうちサービス受給者は2,452人（前年同期比22人減）、認定に対する受給率は88.3%（前年同期比0.2%減）となっております。

<医療健康課関係>

成人保健事業については、生活習慣病予防として、12月から1月まで3回にわたり「すこやか健康講座」を開催し延べ124人が参加しました。

母子保健事業については、12月末現在で子育てサークル「にじいろリボン」は延べ62人、乳幼児育成指導「スキップクラブ」は延べ124人が参加しております。今後も事業内容の充実を図り、子育てを支援してまいります。

心の健康づくり事業については、高齢者の閉じこもり予防として75歳以上の方を対象とした「ホッとあい訪問」を6自治会246人を対象に11月から実施しております。ま

た、12月2日に合川中学校の生徒を対象に「若者の生きる支援講演会」を実施し41人が参加しました。12月2日、14日、22日には「心のふれあい相談員養成講座」として「心はればれゲートキーパー養成講座」「心の健康づくり講演会」を開催し、6名の方を新たに心のふれあい相談員に認定しました。

食育推進事業については、11月から12月まで10会場で地区巡回健康相談を食生活改善推進員の協力を得て実施しました。

予防接種事業については、12月末現在のインフルエンザ予防接種者数は、高齢者が6,975人、子どもと妊婦が2,008人で、高齢者の肺炎球菌予防接種は129人が接種を受けております。

コロナワクチン接種については、1月31日現在12歳以上の初回接種率は95.3%、オミクロン株2価ワクチン接種率は74.2%、5～11歳の初回接種率は76.5%、追加接種率は37.0%、生後6カ月～4歳の接種率は1回目25.9%、2回目15.6%、3回目1.1%となっております。

献血推進事業については、1月31日現在717人の方々からご協力をいただいております。

地域医療対策については、1月21日、地域医療連携センター運営協議会と市民病院との共催による医療講演会を文化会館において開催し、市民等約300人の来場のもと、秋田大学の飯島教授による「秋田県で多い胃がんと大腸がんのお話」と題した講演が行われました。

産 業 部

<農林課関係>

令和5年産米の生産の目安については、昨年11月25日に秋田県の目安が398,000トン、面積換算値で69,100ヘクタールと決定されたことを受け、12月21日に北秋田市農業再生協議会臨時総会を開催し、北秋田市の生産の目安を15,683トン、面積換算値では2,915ヘクタールと決定し、JA等から各生産者へ目安が配分されました。

市有林造林事業については、市有林の適正管理を行うため、三木田、三里において24.24ヘクタールの間伐事業を実施しました。

林道改良事業については、孫七沢線（三木田）の法面吹付等の改良工事が終了しました。

森林経営管理事業については、第4期地区（栄）の意向調査を実施しております。第3期地区（七日市）においては、集積計画作成業務を実施しており、第1期地区（前山・黒沢）及び第2期地区（小森）と併せて事業体への再委託を目指してまいります。

8月の大雨による農地農業用施設災害については、10月27日から12月23日まで、国庫補助事業の国の災害査定が行われ、順次、復旧工事を発注しております。

<商工観光課関係>

市街地活性化対策については、12月11日から2月5日まで米代児童公園をメイン会場に「第15回北秋田きらきらフェスティバル」が開催されました。新型コロナウイルス感染症対策に努めながらの開催となりましたが、色あざやかなイルミネーションが機関車や木々を彩り幻想的な雰囲気の中、多くの子どもたちが参加したサンタパレードや商店街での宝探し、初の試みとしてキッチンカーによる冬のホットマルシェが出店するなど、実行委員会のみなさんの情熱と市民のみなさんの笑顔により賑わいの創出が図られました。

1月23日、24日に開催されました秋田県企業誘致推進協議会主催による「秋田県・県内市町村と関西企業との懇談会」及び「秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会」は秋田県に進出している本社の代表などに出席いただき交流を深めました。

また、リモートワークやワーケーションなどの新しい働き方を市民の皆さまと一緒に考えるためのセミナーを1月11日と12日、2月17日に観光・宿泊事業者向け及び市民向けに開催し、来訪者に市の魅力の伝え方や関係人口を生み出すきっかけづくりに取り組んだところです。

観光振興については、森吉山阿仁スキー場が12月10日から冬のシーズンがスタートし、さらに1月7日からは樹氷観賞期間が始まりました。今シーズンは、新型コロナウイルス感染拡大による行動制限が解除されたことにより、入れ込みが順調に推移しており、コロナ前の入れ込み水準までの回復が期待されます。

平成26年の第9回大会以来9年ぶり2回目となりました第16回全国どぶろく研究大会 in 北秋田が、全国から約160名の参加のもと1月13日に開催され、どぶろくをテーマとした基調講演と、観光振興・地域おこしをテーマとしたパネルディスカッション及び試飲会・交流会が行われました。また、どぶろく製造技術の向上を目的とした、どぶろくコンテストには全国から82銘柄の応募があり、淡麗の部でマタギの里観光開発(株)が出品した「どぶろくマタギの夢」が優秀賞を受賞しました。

2月9日には、総合アウトドア企業であります「株式会社 モンベル」と本地域の自然環境を活かしたアウトドア活動等の促進による活性化と市民生活の向上を図るため、包括連携協定を締結しました。同社と連携することによって、アウトドア・アクティビティのフィールドとして大きな可能性を秘めた森吉山や県立北欧の杜公園などの自然環境を活用した新たな自然体験型メニューの創出を期待しているところです。

1月2日に予定されておりました新春恒例の「綴子大太鼓たたき初め」は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となり、今年で第28回目を迎える「もちっこ市」についても延期となっております。

「北秋田市おもてなし宿泊支援事業」については、宿泊事業者と連携し、コロナ禍における市内事業者等への支援を目的に、「おもてなし宿泊支援事業地域限定クーポン」を宿泊者へ配布することで、市内への誘客促進と地域経済の活性化に繋がるよう努めております。

※スキー場入込客の推移

(単位：人)

	12月	1月	2月	3月	合計
H28-29 シーズン	6,907	11,845	8,828	6,068	33,668
H29-30 シーズン	4,981	10,574	8,177	5,191	28,923
H30-R1 シーズン	4,141	11,237	10,060	4,064	29,502
R1-R2 シーズン	4,763	12,907	11,775	5,225	34,670
R2-R3 シーズン	3,841	9,234	11,280	4,844	29,199
R3-R4 シーズン	3,635	9,808	12,660	5,710	31,813
R4-R5 シーズン	4,354	9,564			

※スキー場営業期間：R4.12.10～R5.3.26

※樹氷観賞期間：R5.1.7～R5.3.5

<新型コロナウイルス感染症緊急経済対策室関係>

物価の急激な高騰により市民生活に影響が及んでいることから、市民の経済的負担の軽減を図るために実施した「北秋田市民応援チケット事業」は、13,616世帯の29,486人に対し147,430,000円分の商品券を配布しており、換金申請額は令和5年1月31日現在で144,385,500円(97.93%)となっております。応援チケットの利用期間は令和4年12月31日をもって終了しておりますが、市民アンケートでは「経済的な負担軽減につながった」との回答を多数いただいたところです。

建設部

<都市計画課関係>

住宅リフォーム支援事業「北秋田市新住まいる応援事業」については、1月31日現在で300件の申し込みをいただき、申請の総額は37,502,000円となっております。内訳としましては、一般型に254件、今年度からリニューアルした子育て応援型に37件、中古住宅購入型に9件となっており、うち加算メニューについては、移住者応援加算に12件、新メニューの下水道接続加算に30件となっております。

公共下水道事業については、鷹巣処理区で面整備工事4件のうち3件が完成しており、残

りの面整備工事1件とマンホールポンプ設置工事1件、米内沢処理区のマンホールポンプ設置工事1件についても年度内の完成を予定しております。

浄化槽設置整備事業については、今年度は17基の申請のうち15基が完成しており、残り2基についても年度内の完成を予定しております。

<建設課関係>

令和4年11月1日から令和4年12月31日までの道路関係工事発注及び完成状況は、下記のとおりとなっております。

工 事 等 発 注 一 覧 表	
工事名または業務名等	
河川維持工事（準用河川 田沢川）	河川維持工事（準用河川 馬屋沢川）
河川維持工事 2件	

工 事 等 完 成 一 覧 表	
工事名または業務名等	
道路改良工事（その他市道 寄延沢線）	道路改良工事 1件
橋梁補修工事（三石橋）	橋梁補修詳細設計業務委託（湯ノ沢橋）
仮設構造物詳細設計業務委託（平田橋）	北秋田市トンネル長寿命化 修繕計画策定業務委託
北秋田市シェッド長寿命化 修繕計画策定業務委託	道路メンテナンス事業 5件
災害復旧事業測量設計業務委託 （1級市道 綴子～小田線ほか）	災害復旧事業測量調査設計業務委託 （1級市道 ブナ森線）
災害復旧事業測量設計業務委託 （準用河川 蟹沢川）	公共土木施設災害復旧事業 3件

8月の大雨による公共土木施設災害については、10月25日から11月17日まで、国庫補助事業の国の災害査定が行われ、1月から順次、復旧工事を発注しております。

除雪事業については、12月2日が今年度最初の出勤となり、1月31日現在の一齐出勤日

数は鷹巣地区 12 日、合川地区 15 日、森吉地区 16 日、阿仁合地区 23 日、比立内地区 29 日となっております。引き続き、市道の安全で円滑な交通の確保に努めてまいります。

なお、昨年度の最初の出動は 12 月 19 日と、今年度は早い時期からの出動になりましたが、全体の延べ出動回数では、前年度対比約 73%にとどまっております。

※参考

R4. 1. 31 現在 鷹巣 17、合川 24、森吉 23、阿仁合 29、比立内 38 延べ 131 日

R5. 1. 31 現在 鷹巣 12、合川 15、森吉 16、阿仁合 23、比立内 29 延べ 95 日

水 道 局

<水道課関係>

11 月から 12 月までの新規加入申込みについては、13 件の申請があり、完成検査を終えたお客様に順次ご利用いただいております。

4 月に契約した 5 t 級ホイールローダーが 12 月 15 日に納車し、鷹巣浄水場に配置しております。

建設改良工事については、摩当地区給・配水管布設工事が完成し、西根田 4 排水設備（消火栓）更新工事及び南鷹巣 1 排水設備（消火栓）更新工事を発注しております。

消防本部

<常備消防関係>

令和 4 年 11 月から令和 5 年 1 月までの火災発生状況及び消防活動については、火災は 9 件発生し、内訳は建物火災が 5 件、車両火災が 3 件、その他火災（除雪機）が 1 件で、焼損棟数は住家の全焼が 1 棟、部分焼が 2 棟、ぼやが 1 棟、非住家の全焼が 4 棟、部分焼が 3 棟、ぼやが 1 棟となっております。救急出場は 523 件で、種別では急病が最も多く 385 件となっております。救急救命士が行った医療処置は、血管確保が 25 件、薬剤投与が 6 件、気管挿管が 4 件となっております。ドクターヘリ要請は 4 件で、うち 1 件に出場しております。救助出場は 18 件で、うち交通事故が 13 件となっております。捜索は 1 件で、冬山でバックカントリースキーをしていた 1 名が遭難し、翌日無事に発見されております。

令和 4 年中の救急統計において救急出場件数が 1,796 件（前年比 148 件増）、搬送人員が 1,663 名（前年比 129 名増）といずれも過去最多となっております。これは市民（上小阿仁村民を含む）の約 19 人に 1 人が搬送されたこととなります。種別では、急病が 1,259 名

(75.7%)と最も多く、次いで一般負傷が213名(12.8%)となっております。また、搬送人員のうち65歳以上の高齢者の占める割合は80.5%と、全国平均の61.9%(R3年)を大きく上回っております。

火災予防については、年末に大型商業施設において避難経路を中心に特別査察を実施して防火安全対策の指導に努めました。

訓練については、文化財防火デーに伴い、1月29日に市内4地区において火災想定訓練を実施しております。地域の重要な建築物を火災や災害から守り、防災意識の高揚を図ることを目的に、地域住民の方々には積極的に訓練へ参加していただきました。

第46回消防職員意見発表会秋田県大会の予選会を12月21日に開催し、6名の消防職員が傷病者に寄り添った話し方や防災ひろばの設置など、日ごろの業務に対する提言や取り組みべき課題等について発表しました。最優秀賞の職員は、2月10日に秋田市で開催される県大会へ出場しております。

森吉・合川統合分署新築工事については、1月末での進捗率が58%となり、5月末の竣工に向けて順調に進んでおります。

消防車両については、2月20日に本署の高規格救急自動車を更新しております。

<非常備消防関係>

消防出初式については、1月8日に消防団員や消防車両による分列行進と式典を開催しました。文化会館で行われた式典には消防団員等約450名が出席し、県知事表彰など各表彰を行うとともに、今年1年の防災への誓いを新たにしました。

消防団車両については、1月20日に小型動力ポンプ付軽四輪駆動消防車が納車となり、第5分団(七日市松沢)に新規配備しております。

教育委員会

<総務課関係>

12月24日から27日までの日程で、「短期チャレンジ留学Ⅱ」を行いました。県外から13名の小・中学生が参加し、合川学童研修センターを拠点に社会と数学の授業、スキーや雪あそび、きりたんぼ作りなどを体験しました。参加者からは「授業で北秋田市のことを知ることができて良かった」「スキーやかまくら作りが楽しかった」「北秋田市が好きになった」「短期チャレンジ留学にまた参加したい」との感想が寄せられました。

<学校教育課関係>

1月6日、市教育センター所員発表会を開催しました。教育実践等について2組の教員の発表後、「内陸線がつくる地域のつながり」と題して講演会を実施し、今後の本市のふるさと教育・キャリア教育について考える研修会となりました。

1月19日、東京都で開催された「令和4年度キャリア教育推進連携シンポジウム」において、当市教育委員会が、キャリア教育の充実・発展に関し顕著な功績があったと認められ、文部科学大臣表彰を受賞しました。

来年度の市内の入学予定者数は、1月末現在で、小学校143名、中学校173名、義務教育学校4名となっております。

<生涯学習課関係>

12月6日、秋田フィンランド協会の研修会が北秋田市民ふれあいプラザで開催され、UPMキュンメネ・ジャパン株式会社の坂下諭志氏を講師に、会員ら44名がフィンランドの文化や木資源を使った低炭素エネルギー技術（電力、バイオプラスチック、バイオケミカル等）を学びました。

12月10日、「陸上自衛隊第9音楽隊演奏会」を文化会館で開催し、応募者1,279名のうち抽選に当選した市民ら約570名が、金管楽器を中心とした迫力ある演奏を楽しみました。

12月11日、「生涯学習フェスタ2022」を北秋田市民ふれあいプラザで開催し、自主サークルや障がい者支援センターささえのステージ発表、そば打ち体験やクリスマスオーナメントづくり体験、各公民館・高鷹大学の作品展示のほか、ささえカフェや秋田北鷹高校等が物販を行い、多くの方々が交流しました。

12月17日、「浜辺の歌音楽館少年少女合唱団クリスマスコンサート」を森吉コミュニティセンターで開催し、団員らが「鐘のキャロル」などの讃美歌や「サンタが街にやってくる」などのクリスマスソングを次々と披露すると、会場はクリスマスムードで包まれました。

1月11日、北秋地区生涯学習奨励員協議会との共催により、「冬的笑楽校2023」を北秋田市民ふれあいプラザで開催し、当市と上小阿仁村の小学生29名が、液体窒素を使いマイナス196℃の世界を体験するなど楽しみながら学びを深めるとともに、秋田北鷹高校家庭クラブの皆さんが調理した給食をおいしくいただきました。

1月29日、文化財防火デーの一環で火災想定訓練を旧長岐家住宅で実施し、ポンプ車から放水をしたほか、七日市自治会等の市民22名がバケツリレーによる消火訓練に取り組み、地域の文化財を火災から守る意識の高揚を図りました。

2月3日、鷹巣小学校学校運営協議会及び鷹巣地区学校協働本部が、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰を受賞しました。また、北秋田市民ふれあいプラザが、第75回優良公民館表彰を文部科学大臣より表彰されました。

2月11日、「東儀秀樹&ピアノ五重奏コンサート」を文化会館で開催し、満席となった会

場の観客は、東儀氏らが奏でる音色に魅了されました。

2月13日から19日まで伊勢堂岱遺跡の360°VR化及び出土品の3D化などのデジタル化事業プロモーションのため、都内21駅30ヶ所で15秒PR動画を放映しました。

<スポーツ振興課関係>

12月23日、市営薬師山スキー場開きが行われ、市やスキー関係者約30名が出席し、今シーズンの安全を祈願しました。

2月4日、市営薬師山スキー場を会場に、第14回北秋田市民スキー大会兼第66回北秋田学童スキー大会が行われ、クロスカントリー、アルペン、スノーボードの各競技に5歳から86歳までの45名が日頃鍛えたスキー技術を競い合いました。